

J 4 加圧システム

【警告】

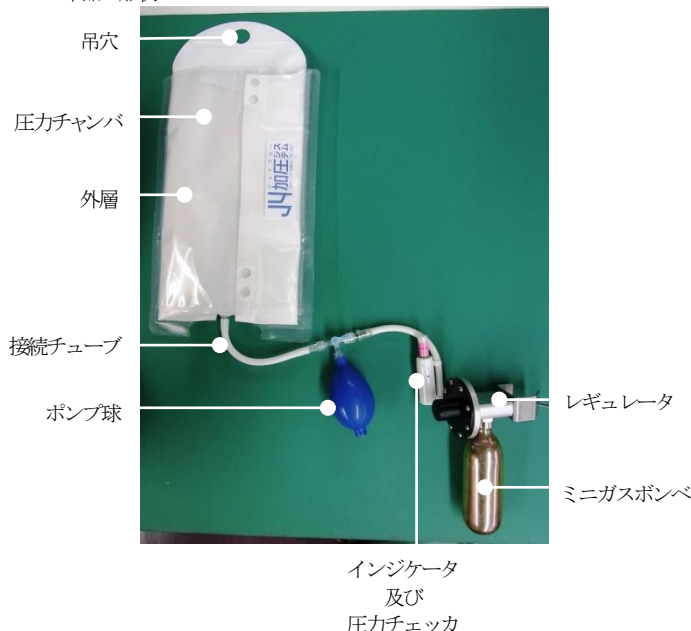
- ・ミニガスボンベ又はレギュレータから炭酸ガスが漏れた場合、直ちに使用を中止し、本品を設置したボール等を患者から離すこと。この時ミニガスボンベに触れないこと。[凍傷する可能性がある。]

【禁忌・禁止】

- ・ミニガスボンベは、直射日光を避け 40℃以上で保管したり、又は冷凍保存しないこと。[容器が破損することがある。]

【形状・構造及び原理等】

- ・本品の形状



【使用目的又は効果】

本品は、ソフトバッグ入りの血液や薬液等を供給するために、炭酸ガス又は手動式ポンプを用いて外部から一定圧を加えることを目的として使用する。

【使用方法等】

<使用方法>

- レギュレータにミニガスボンベを取り付ける。
 - レギュレータのソケットにミニガスボンベのネジ部を差し込んで、時計方向に回し、ミニガスボンベ上面にソケット奥のピンが刺さると、ガスがレギュレータに流れる。
 - 圧力チェッカのインジケータが押し出され、赤と緑の帯が見えることを確認する。
 - 更にミニガスボンベを回し、ミニガスボンベ上面をパッキンにしっかりと密着させる。[ガス漏れ防止。高压ガスであるため、少しの隙間でも漏れることがあり、短時間でなくなる恐れがある。]
 - レギュレータのホルダを点滴ボールにはめ、ネジを回して取り付ける。
- 加圧バッグにソフトバッグを2本セットし加圧する。
 - 加圧バッグの透明な外層と圧力チャンバの間の両側に、ソフトバ

グを2本セットする。

- ソフトバッグをセットした加圧バッグを点滴ボールに吊り下げる。
- ポンプ球で圧力チャンバに送気し加圧する。レギュレータの圧力チェッカのメスコネクタに加圧バッグのオスコネクタを差し込んで回し、三方活栓を回してレギュレータより加圧バッグにガスを流す。ガスの流れる音がし、暫くすると音がしなくなる。(加圧バッグは 300 mmHg に達するとガスが止まる。)
- ソフトバッグ内の薬液等が流出すると圧力チャンバに自動的にガスが流れ、加圧バッグの圧力は 300 mmHg を維持する。

- ミニガスボンベを交換する。

- 圧力チェッカのインジケータが出ていないことを確認する。レギュレータを持ち、ミニガスボンベを反時計方向に回して取り外す。
- 新しいミニガスボンベを取り付ける。この時ガスが漏れないようにボンベ上面をパッキンにしっかりと密着させる。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ミニガスボンベの交換時期は圧力チェッカで定期的に確認すること。
- 圧力チェッカのインジケータが下がり始めたら、直ちに新しいミニガスボンベに交換すること。
[ミニガスボンベには液化炭酸ガスが約 37 L 入っており、他のガスと違い、液化炭酸ガスはほぼ無くなるまで圧力は低下しない。]
- 使用中、圧力チェッカからインジケータの二色帯が出ていることを確認すること。インジケータが下がったら、直ちにミニガスボンベを交換すること。
- 応急の加圧が必要な場合は、ポンプ球で送気し加圧すること。その際、三方活栓をポンプ球側に開放にすること。
- レギュレータは精密に圧力調整を行うため、ガスが流れる際に音鳴りする場合があるが、異常ではない。[圧力チャンバが膨張し 300 mmHg に達すると音鳴りは停止する。]
- 圧力チェッカのインジケータが出ている時のミニガスボンベの取り外す際の注意
 - ミニガスボンベは高压力であるため、圧力チェッカのインジケータが出ている時に、ソケットからミニガスボンベを取り外すとガスが漏れ出る大きな音がし、ミニガスボンベは冷たくなり、危険であるため、このような取り外しは絶対にしないこと。
 - インジケータが出ている状態でガスを抜く時は、圧力チェッカのコネクタに、オスコネクタを差し込んでガスを流出させ、インジケータが下がったことを確認した後に、ミニガスボンベを取り外すこと。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 使用中は、本品の破損、接合部の緩み及びガス漏れについて定期的に確認すること。
- 加圧バッグのチューブ及びレギュレータ接続部を過度に引っ張ったり、曲げたりしないこと。[チューブが破損する、又は接続部が外れてガスが漏れ、加圧できなくなる可能性がある。]
- 加圧バッグから炭酸ガスが漏れた場合は、本品の使用を直ちに中止し、新しい加圧バッグに交換すること。[炭酸ガスの漏れが大量の場合、本品の使用時間が短縮する場合がある。]
- ミニガスボンベをレギュレータから取り外す際は、ミニガスボンベが空になっていること(圧力チェッカのインジケータが出ていないこと)を確認し、メスコネクタにオスコネクタを挿入しガスが出ないことを確認すること。[ガスが残っていると噴出する。]
- ミニガスボンベをセットしたレギュレータは常時立てた状態で使用・保管すること。[横置きで使用するとガス漏れが生じることがある。]

2. その他注意

- 1) 使用済みのガスボンベは、上面（封板）に穴が開いていることを確認後、一般不燃物として破棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

- 1) 保管方法
 - ①水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
 - ②本品のガスボンベは、他のガスボンベと区別して保管すること。

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ハナコメディカル株式会社
〒330-0073 埼玉県さいたま市浦和区元町2-24-11
TEL 048-881-4001